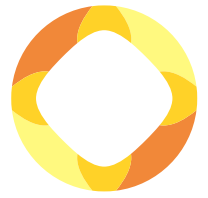


それ..け!

社協

高鍋社協からのお知らせ便



no.7



Pick Up

連携で障がいに向き合う

連携で障がい に向きあう。

～高鍋町障がい者（児）等基幹相談支援センターの取り組み～

高鍋町障がい者（児）等基幹相談支援センター（以下：基幹センター）は、障がいに関する総合相談窓口です。同じ施設内にある各専門機関と連携を図りながら、年齢や障がいの種別に関わらず、一人一人に寄り添い、一緒に考え、障がいに関するあらゆる相談にお答えします。

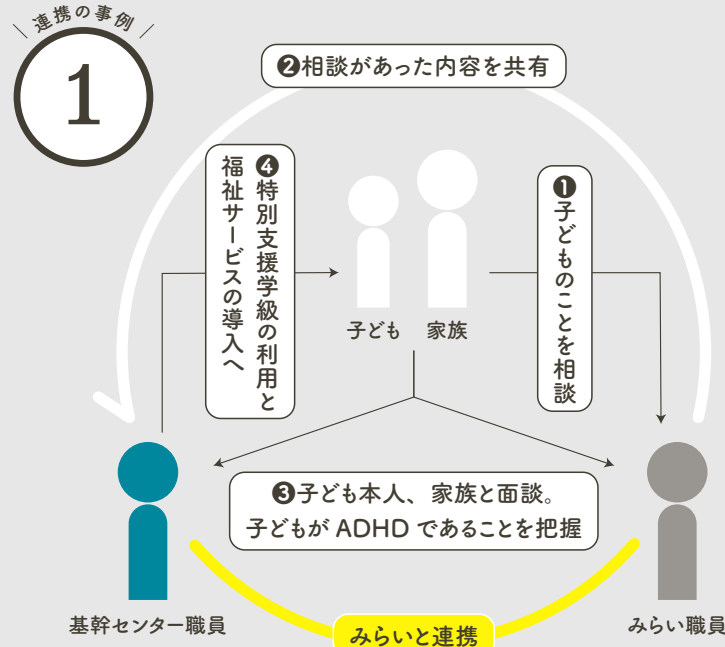
（ご相談は、障がいのある方、ご家族、地域の方、関係機関の方からもお受けします）

強みは
専門機関
との
連携です。

高鍋町障がい者（児）等
基幹相談支援センター
（通称：基幹センター）

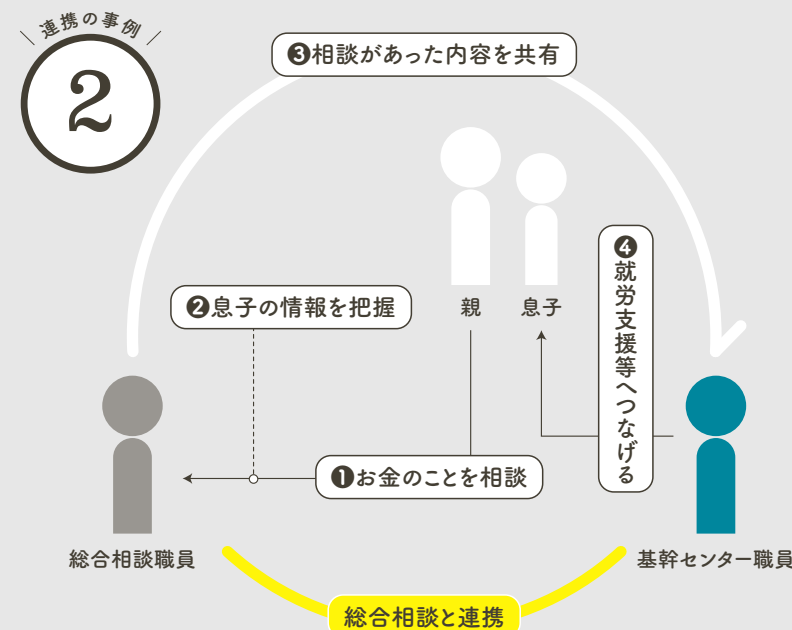
基幹センターがある施設（架け橋）には、
「高齢者」「子ども」「生活全般への相談事」の専門機関があり、
課題に対して効率の良い連携が図れます。

高鍋町子ども家庭支援センター「みらい」
（通称：みらい）
ふれあい総合相談
（通称：総合相談）
高鍋町地域包括支援センター
（通称：包括センター）



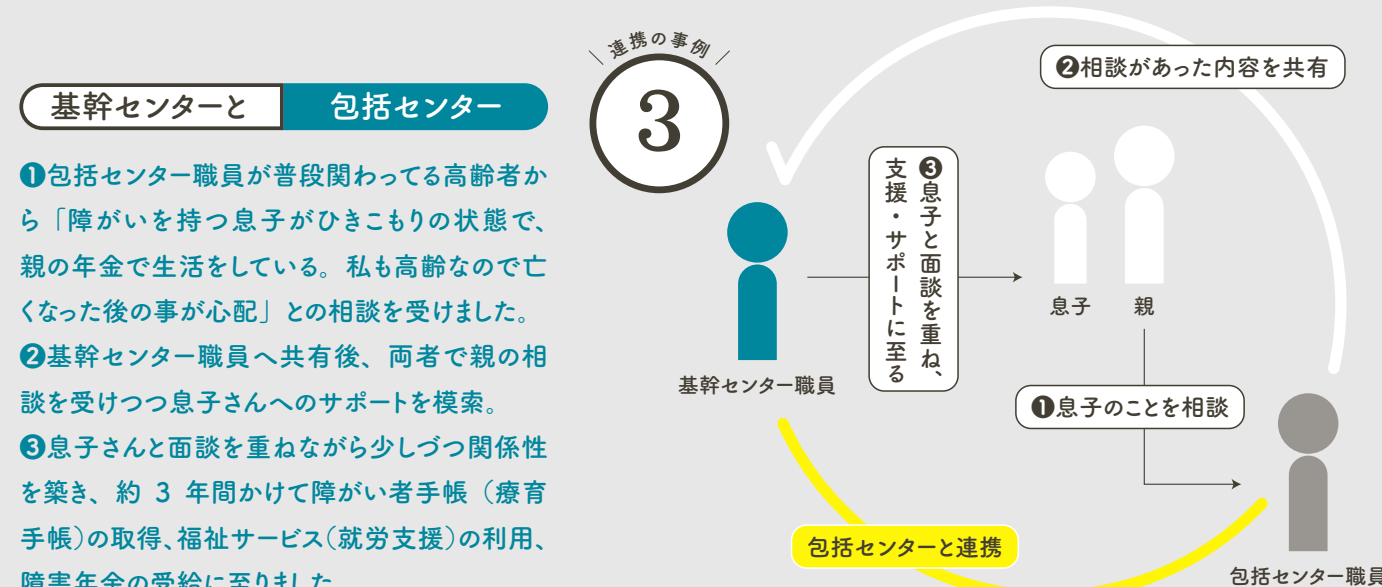
基幹センターと みらい

- ①母親からみらい職員に「子どもが授業中、離席やおしゃべりで学校からよく指摘される」との相談を受けました。
- ②このことを基幹センターと共有。基幹センターとみらいの連携を始めました。
- ③みらい職員と一緒に子ども本人、家族と面談。学校から指摘される理由として、子ども本人より「授業についていけなくてつまらない」ということが分かりました。その後、病院受診し、注意欠如・多動症（ADHD）の診断が出ました。
- ④基幹センターが支援。特別支援学級の利用につながり、福祉サービス（放課後等デイサービス）の導入も行いました。



基幹センターと 総合相談

- ①総合相談に「生活に困窮しており、お金を借りることができないか」との相談を受けました。
- ②相談を聞いている中で、障がいのある息子さん（25歳）と同居していることが分かりました。息子さんは仕事を転々としており、無職の状態でした。
- ③情報を基幹センター職員と共有し、同行。息子さんの就労に向けて、専門機関へつなぎました。
- ④その後、福祉サービスの（就労支援）の導入と障がい年金取得の支援を行いました。



基幹センターと 包括センター

- ①包括センター職員が普段関わっている高齢者から「障がいを持つ息子がひきこもりの状態で、親の年金で生活をしている。私も高齢なので亡くなった後の事が心配」との相談を受けました。
- ②基幹センター職員へ共有後、両者で親の相談を受けつつ息子さんへのサポートを模索。
- ③息子さんと面談を重ねながら少しずつ関係性を築き、約3年間かけて障がい者手帳（療育手帳）の取得、福祉サービス（就労支援）の利用、障害年金の受給に至りました。

その他、障がいにつながる課題にさまざまな角度から取り組んでいます

ボランティアの育成



町では、誰もがともに暮らせるまちづくりを目指して、地域の良き理解者・支援者となるサポーターを養成しています。当センターはこの養成研修の企画・開催に関わり、地域の理解促進に取り組んでいます。

ネットワークづくり



定期的に事例検討会や研修会を開催し、地域の相談員の人材育成を行っています。自立支援協議会（障がいのある方が地域で自立した生活を送ることができるよう課題等を協議する場）を運営し、部会等を通してネットワークづくりに取り組んでいます。

啓発活動



障がい福祉や当事者への理解など、地域の方々に関心を持っていただけるように、イベント等を通して啓発活動に取り組んでいます。（写真：書店で特設展示を行った様子になります）

基幹センターでは、より良いサポートを目指し関係機関と連携しながら、地域の支援体制づくりに努めています。

高鍋町障がい者（児）等基幹相談支援センター

☎ 0983-35-4611
fax 0983-32-6601

新しい仲間が増えました

新人職員紹介！

素朴な質問で人柄を覗いてみましょう♪

- ① 好きな言葉
- ② 趣味・特技
- ③ なぜ高鍋社協に？



辞令交布式の様子



安楽 真由美

あんらくまゆみ

高鍋町障がい者（児）等基幹相談支援センター
高鍋町こども家庭支援センター



矢野 美月

やの みづき

こゆ成年後見支援センター



宮田 龍聖

みやた りゅうせい

高鍋町地域包括支援センター

① ごきげんよう

この挨拶をされる先輩がいつも上機嫌でした。こうなりたいです！

① 同じ目線に立つ

当たり前の事を丁寧にできる人間になりたいと思っています。

① 一期一会

一生に一度だけの機会、出会いを大切にしたいからです。

② 庭いじり

お菓子づくり
音楽

② ドライブ！

花の景色を見に行くことが好きです。

② バレーボール

育児やコロナ禍でもあり、最近
は練習に行けず寂しいです。

③ 高鍋社協の職員が丁寧に、そして誠実に対応する姿を見て、一緒に働きたいと思いました。

③ 前職は児童分野でした。違う分野で地域に関わる仕事に興味があり高鍋社協に来ました。

③ 小さい頃から福祉の分野に関心がありました。地元である高鍋町で活躍したく、高鍋社協へ来ました。



サポート&スタディ

社協塾

小学5年生から中学2年生までを対象に、学校を退職された経験豊かな先生達がボランティアで学習支援を行い、子どもの学びの時間をサポートしています。



池田先生

学力がついていく背中を応援しています。

私達が社協塾講師を続けているのは、多分子どもたちに教えるのが好きだからなのでしょう。今まで培った知識や指導技術で子どもたちを指導し、子どもたちの学力が向上するのを見るのが楽しいからだと思います。子どもたちの将来を考えた時、子どもたちが自分の好きな事、得意な事で仕事についたらどんなに幸せでしょう。そのために、子どもたちの学力を少しでも向上させてあげたい。これが私たちの願いです。



塾の開催情報

開催	毎週土曜日の午前中	時間割	〈小学5・6年生〉
			国語 9:00～9:40 算数 9:50～10:30
場所	高鍋町社会福祉協議会の会議室です。 学年別に教室を分けます。		〈中学1・2年生〉
			数学・英語 9:00～9:50 10:00～10:50

社協塾に通ってみて

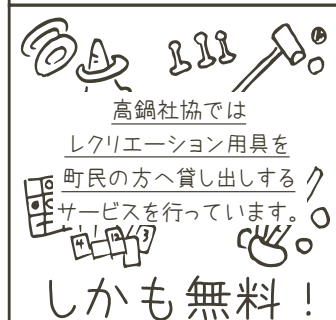
小学6年生の時に、友達に誘われて社協塾に通い始めました。今まで勉強に全く興味がなかったけど、算数が楽しくなりました。中学では勉強が難しくなったけど、先生に質問するとわかりやすく教えてくれるので楽しく学んでいます。



中学2年大山さん

解決 たっしげ君

第5話 レクリエーション編

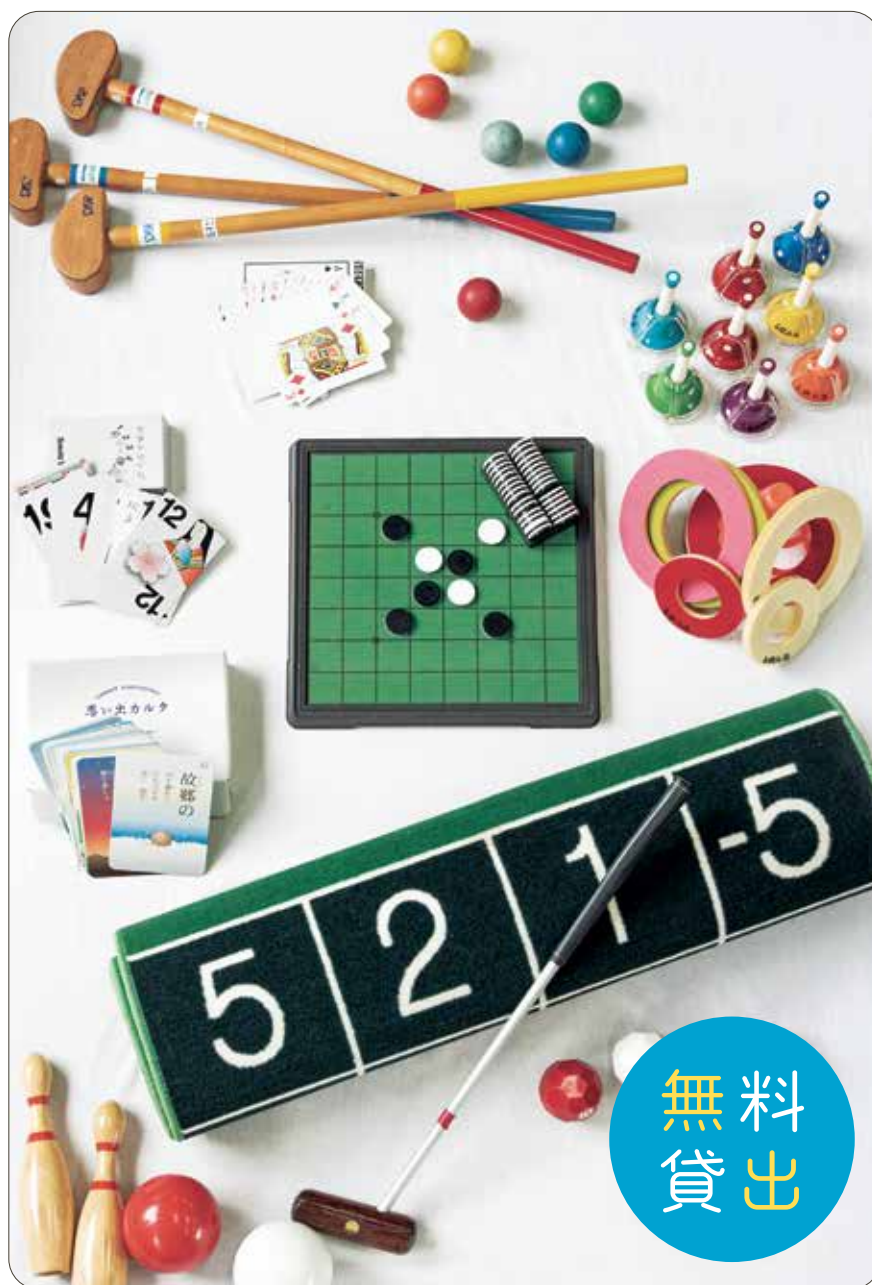


脚本: yui

レクリエーション Recreation

に役立つ用具、貸し出します!

子どもさんから高齢者の方まで楽しんでいただけるレクリエーション用具を無料で貸し出しています。室内、屋外、車イスで座ったままでも楽しめるものなど、いろいろなレクリエーション用具があります。地域サロンや子ども会などでもご活用ください。



お問合せ 高鍋町社会福祉協議会 ☎ 0983-22-4076

※貸出期間などはお問い合わせください。

今回の取材は、感染症予防対策をしっかりと行いつつ、撮影時のみマスクの着用を控える形で取り組みました。ご協力いただきありがとうございました。



高鍋町社会福祉協議会の財務情報はホームページに掲載しております。

